

たぎつ みや どころ

12号準備号
(臨時号)

吉野歴史資料館所蔵「吉野図」より宮滝

※本誌の一部でイラストACの画像を使っています。

HP



YouTube



二〇二四年 文化財ニュース

令和6年は「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産になってから20周年を迎えます。この節目の年に、公益財団法人阪本龍門文庫所蔵の『大峯葛城入峯日記』が県指定文化財になりました。

また、国宝・金峯山経塚出土品から金峯山経塚出土紺紙金字経が分割され、重要文化財となりました。令和6年中に国宝に指定される見込みです。

YouTubeががてしとようか

吉野歴史資料館では、令和4年から吉野歴史資料館ちゃんねる（YouTubeチャンネル）を開設し、講演会の動画などを公開してきました。令和6年2月からはショート動画の公開もはじめています。令和6年3月末現在、過去365日の間に約1,000名の方に動画を御覧いただきました。ありがとうございます。

講演会の見逃し配信や資料館の裏側などを配信しています。ご興味などございましたら、ぜひぜひご覧ください。

※令和6年以降、YouTubeで公開する講演会については、配布資料の提供を中止します。ご容赦ください。

常設展の一部が変わりました

これまで吉野歴史資料館では、宮滝遺跡のを中心に展示してきました。しかし、資料館来館者様方のアンケートを拝見しますと、「吉野町の様々な時代の情報が知りたい」、「もっと吉野町の特定の時代について、深い情報を知りたい」というご意見が目立ちました。

吉野町の「特定の時代」についての情報発信はYouTubeではじめたところですが、確かに吉野町の歴史全体を紹介した展示は、これまで十分に行えていませんでした。そこで、令和5年度の冬期休館中、資料館の空調・電気設備の交換工事と同時に、常設展の一部を改めることにしたのです。

新しい展示では、

宮滝遺跡だけでなく町内全域、縄文時代から江戸時代までを対象にご紹介しています。展示がえの様子はYouTubeでぜひご覧ください。





吉野歴史資料館からのお知らせ

吉野歴史資料館のイベントご案内、実施した事業の報告などをご紹介します

【特別陳列のご案内】

●開催中の特別陳列

「光ありとみしる平安文学と藤原道長にみる吉野」

会期…令和6年3月16日～12月1日

場所…吉野歴史資料館2階 展示室内

概要…世界遺産20周年を記念し、「源氏物語・藤原道長」と吉野との関係を紹介いたします。

『万代に変わらざるあむ 聖武天皇の吉野行幸』

会期…令和6年3月16日～12月1日

場所…資料館1階 入口ホール

概要…今年は聖武天皇の吉野行幸から1200年にあたりまます。元正天皇から聖武天皇にかけての時代をパネル展でご紹介します。

●今年度開催予定のミニ陳列

「残すの桜の花しにははく」(予告)

会期…令和6年8月頃～12月1日 会場…当館

概要…今年は近松門左衛門没後250年。吉野と縁の深い近松作品中をご紹介します。

【講演会のご案内】

●学芸職員はしゃべりたい(申込不要)

金曜日夜に開催する講座です。Youtubeでも配信

予定。詳細はHPや町広報をご覧ください。

【1回目】令和6年6月21日19時

明治時代の大峯奥駈道・松浦武二郎と

アーネスト・サトウの記録から

【2回目】令和6年8月16日19時

オリビックのまち・人見絹枝と大和上市

【3回目】令和6年10月 渋沢栄一について

【4回目】令和6年12月 修行者達について

●会場 1回目・2回目は、

吉野町中央公民館 第3研修室

3回目・4回目は別途ご案内

●資料代…各回 100円(当日申し受けます)

●備考…参加希望者は直接こま場ください

●公開講演会(令和6年上半期)予告(要申込)

【第1回】7月13日(土)

【午前部】当町職員「大伴氏がみた吉野行幸」

【午後部】鈴木 喬氏(奈良大学国文学部)

【未定】※聖武天皇・吉野・「万葉集」について

【第2回】8月10日(土) 予定

【午前部】当町職員「近松作品と吉野」

【午後部】前川佳代氏(奈良女子大学紀伊半島学研究所)

【未定】※平安時代のスウィーツについて

●各回申し込み方法…メール、FAX、はがきのいずれかで、参加者の氏名・電話番号・参加希望回を役場産業観光課先にお知らせください。(今年度は受付票をお送りしません)

●参加費…各回 500円(当日申し受けます)

●会場…いずれも吉野町中央公民館

●備考…講演会開催1カ月前から受付けます。

午前部…10時、午後部…14時30分開始です。

8時時点で気象警報発令時は中止。

吉野が紹介されました(令和5～6年度)

左記の刊行物等に写真提供や協力等しました。

・折りの回廊「道長も来た道・吉野・大峯」

・奈良県総合観光ガイドブック(岩手神社)

・東海旅客鉄道会社「JR東海」桜の写真

・奈良まほろば館講演会「南の歴史から見た世界遺産・吉野」

左記の事業で館職員が講師を務めました。

・紀伊半島連絡見交会(2月)

・比治山太郎 実地研修(2月)

●令和5年度 実績報告

●年間入館者数等

●開館日数…95日・入館者…770名・講演会等参加者…580名・YouTube閲覧数…2,177名

●実施した展示

①元正天皇・天皇吉野行幸演説

②司馬遼太郎の活動と執筆「吉野との関わりをめぐって」

③縁が結んだ縁 牧野富太郎・徳川家康と吉野

【参考】①については、既成の図録を販売しました。

②③については、解説資料を作成し配布した。

●入館者アンケート結果(回答者27件)

・資料館の平均満足度 3.87(5点満点中)

・関心がある時代・テーマ

【時代】1位…古代 2位…先史 3位…中世

【テーマ】1位…壬申の乱 2位…宮瀧 3位…歴史

頂いた「意見(抜粋)」

様々な時代の展示希望→展示を更新しました

展示情報を探めて→今後動画を活用します

館内の照明が暗い→この度更新しました

開館日や来館方法が少ない→今後の課題

(資料館HPでもう少し詳しくご紹介しています)

●講演会アンケート結果(満足度)

【第1回】吉野と家康・牧野富太郎

平均…3.9(回答者37名、回答率68%、5点中)

【第2回】司馬遼太郎・源義経の生涯

平均…4.3(回答者24名、回答率58%、5点中)

【第3回】本善寺調査について2本

平均…4.8(回答者19名、回答率38%、5点中)